

第39回全日本ライフセービング選手権大会 “2013年10月12日、13日@片瀬西浜” 館山SLSC創立以来初の総合入賞逃す

神奈川県藤沢市の片瀬西浜海岸で、国内最大の競技大会である第39回全日本ライフセービング選手権が開催された。今年も全国のライフセーバーが1年間の集大成を発揮するべく集まった。今年も、東日本予選大会が関東を直撃した大型台風により途中中止となり、2日開催された本大会の1日が東日本予選会にあてられた。2日間で予選大会から本選大会へと、館山のメンバーも、過酷なスケジュールを余儀なくされた。

大会総合成績:

- 1位: 西浜SLSC (神奈川) 二連覇達成
- 2位: 九十九里SLSC (千葉)
- 3位: 日本体育大学LSC (東京)

館山SLSCはチーム創設以来初、総合成績入賞を逃す結果となった。今年も、過去最高の人数となる34名のエントリーとなるが、経験が少ない学生主体のメンバーは、台風によって予選会と本大会を2日間でこなすという経験は不足していた。



唯一の表彰台は、一昨年の大怪我から2年ぶりに復活した藤原梢。1年以上のリハビリに耐えてきた、彼女の努力の賜物だ。(2010年世界大会ビーチフラッグス優勝)世界チャンピオンとして、怪我後の復帰戦を見事に飾った。



個人競技成績:

藤原梢	ビーチスプリント	優勝
	ビーチフラッグス	3位
毛利邦	オーシャンウーマン	7位
平田栄史	サーフレース	4位



チームとして総合で入賞を逃すと結果になった今年の全日本選手権は、館山SLSCに大きな課題を与える大会となった。学生メンバーが多くなった今年、チームの再興を目指し、さらなる挑戦をしていく。



Tateyama Surf Club

<http://tateyama-sc.com/index.html>

写真の転用は禁じます
tateyama.sc@gmail.com
プレスリリースお問い合わせは
tateyama.sc@gmail.com